

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 2年生の部＞



「ようけいじょうの一日」

長浜市立長浜北小学校 稲垣 七直 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

線の強弱や明るい色たっぷりの着色等、一目で印象に残る絵です。一羽ではなくたくさんのニワトリが描かれていることから、豊かな卵の恵みを感じることができます。よく見るとニワトリ一羽一羽の体の大きさや傾きが異なっており、ニワトリの様子をよく見て描かれていることが分かります。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 2年生の部＞



「いっぱいできたよ！夏野菜」

米原市立坂田小学校 森田 美伶 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

同じ種類の野菜でも、一つ一つ様子は異なります。作者は、茄子の形、キュウリの表面の質感、ピーマンのでこぼこなど、一つ一つの野菜の違いを丁寧に捉えています。そして、絵の具で色鮮やかに表現できています。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 4年生の部＞



「スイカ農家」

滋賀大学教育学部附属小学校 隠岐 優愛 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

大切に育てたすいかが大きく実り、丁寧に収穫している様子が表現から伝わってきます。すいかの生命力を感じられるような模様の形やすいかを目立たせるような構図を工夫するなど、収穫の喜びを感じられるような素敵な作品になりました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞）

4年生の部＞



「大きなオクラができた」

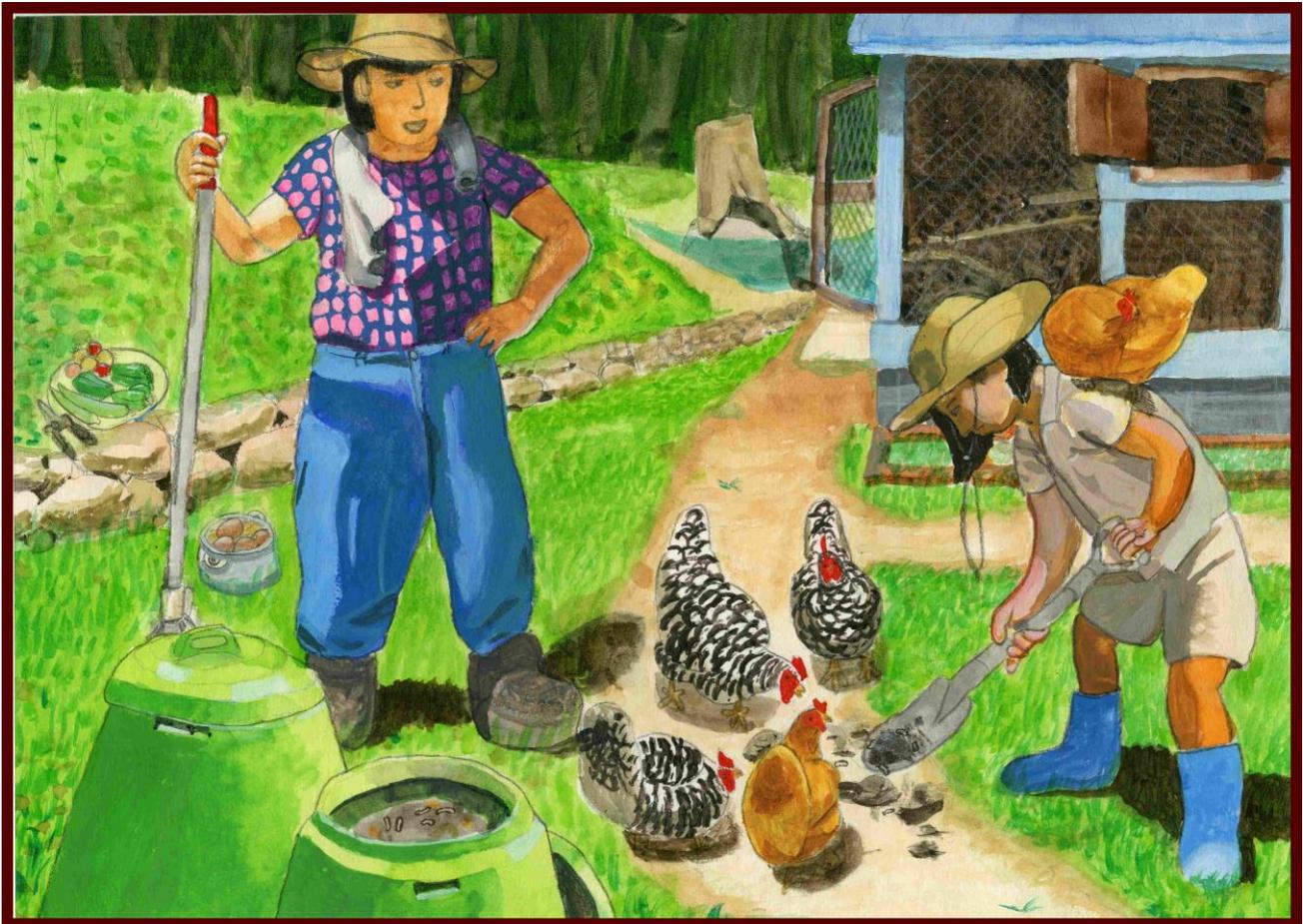
愛荘町立愛知川東小学校

国寄 稀優 さん

〔 講 評 〕 ～ 審査員の先生より ～

大きく育ったオクラを見守る表情に、愛情をもって育てている温かい思いを感じます。絵具の濃淡を生かしながら、花や葉の模様をよく観察して表現することができています。顔の表情やオクラを大きく配置することで印象的な作品に仕上げることができました。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞） 6年生の部＞



「循環して生きる」

大津市立小松小学校 横山 葵 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

真剣な表情でニワトリにエサをやる子どもに、お母さんは何と言っているのでしょうか。手前のコンポストや子どもの背中に乗るニワトリなどを描くなど、画面全体の構図が工夫されています。

＜滋賀県農業共済組合長賞（銀賞）

6年生の部＞



「鶏の卵の収穫体験」

守山市立吉身小学校

辻 湊 介 さん

[講 評] ～ 審査員の先生より ～

卵に手をゆっくり伸ばそうとする動きとその手を首を曲げて見つめる鶏の様子から、初めて卵を採る瞬間の緊張感が伝わってきます。鶏の羽や足をよく観察して、線の描き方や色の塗り方を工夫しています。